

科目ナンバー	EDU-3-003-ky			科目名	児童英語教授法演習I		
教員名	井熊　ひとみ			開講年度学期	2020年度 前期	単位数	2
概要	児童英語概論で学んだことをさらに具体的に実践的に学びます。指導者として必要な教授法と、指導のための基本的な英語力、指導スキル、実践力を学びます。この演習Ⅰで学ぶことを次の教授法演習Ⅱでさらにスキルアップをはかります。						
到達目標	児童英語を指導する者として、必要な英語力、教授法知識、基礎実践力を身につける。ここで具体的な指導法を実践的に学んだことが、次の教授法演習Ⅱの授業へとつながる基礎力となる。積極的な授業への参加により、スキルを身につけられるようにしましょう。						
「共愛12の力」との対応							
識見		自律する力		コミュニケーション力		問題に対応する力	
共生のための知識	○	自己を理解する力	○	伝え合う力	○	分析し、思考する力	○
共生のための態度		自己を抑制する力		協働する力	○	構想し、実行する力	○
グローバル・マインド	○	主体性	○	関係を構築する力	○	実践的スキル	○
教授法及び課題のフィードバック方法	授業は講義と演習を交えながら進めていきます。グループワークも多く取り入れ積極的に意見交換や演習を行い、講義内容の理解を深め実践に備えます。また、図書館にある洋書絵本を読んで簡単なレポートを作成する多読活動も行って頂きます。						
アクティブラーニング		○	サービスラーニング			課題解決型学修	
受講条件 前提科目	児童英語概論の単位を取得済みであること（小学校授業見学を終えた者）、もしくは同時履修をしていること（履修期間内に授業見学に行ける者）。また英語で授業を行える基礎的な英語力（英検2級・TOEIC450点以上が望ましい）があること。						
アセスメントポリシー及び評価方法	クラス参加、レポート課題提出、発表による総合評価。積極的な授業参加を期待します。						
教材	実践家からの児童英語教育法　実践編AB（中本幹子著　アプリコット出版　ISBN 4899910487）						
参考図書	①小学校英語の教育法、アレン玉井　光江、大修館書店②実践家からの児童英語教育法 解説編（中本幹子著　アプリコット出版　ISBN 4899910479）③外国語センターにある教具、関連教材④図書館にある洋書絵本⑤子どもと英語（松香洋子　mpi）⑥Let's try! 1&2（文科省）外国語科テキストなど						
内容・スケジュール							
1週目							
授業学修内容	シラバス授業授業　児童英語教授法演習Ⅰ、Ⅱの道すじ、オリエンテーション						
授業外学修内容	授業で指定されたテキスト・ハンドアウトを読み、理解しておく。児童英語概論で学んだことの復習					時間数	2
2週目							
授業学修内容	子どもの英語の学び方						
授業外学修内容	授業で指定されたテキスト・ハンドアウトを読み、理解しておく。					時間数	2
3週目							
授業学修内容	子どもの指導に役立つ基本的な外国語教授法やシラバス						
授業外学修内容	授業で指定されたテキスト・ハンドアウトを読み、理解しておく。					時間数	2
4週目							
授業学修内容	TPRの指導効果と演習						
授業外学修内容	授業で指定されたテキスト・ハンドアウトを読み、理解しておく。レポート作成①					時間数	2
5週目							
授業学修内容	Teacher Talk と　Classroom Englishの導入と授業効果						
授業外学修内							

容	音声指導の意義を復習し、十分理解しておく。	時間数	2
6週目			
授業学修内容	歌、チャンツなどの具体的な音声指導法		
授業外学修内容	音声指導に役立ちそうな教材を調べてくる。レポート②	時間数	2
7週目			
授業学修内容	歌、チャンツなどの具体的な音声指導法②		
授業外学修内容	授業で指定されたテキスト・ハンドアウトを読み、理解しておく。	時間数	2
8週目			
授業学修内容	絵本とは？ 絵本を使った効果的な指導法①		
授業外学修内容	授業で指定されたテキスト・ハンドアウトを読み、理解しておく。レポート作成③	時間数	2
9週目			
授業学修内容	絵本とは？ 絵本を使った効果的な指導法②		
授業外学修内容	授業で指定されたテキスト・ハンドアウトを読み、理解しておく。	時間数	2
10週目			
授業学修内容	授業計画の立て方（演習）		
授業外学修内容	レポート④授業計画を完成させる。	時間数	2
11週目			
授業学修内容	授業計画に基づいた模擬授業演習①		
授業外学修内容	授業で指定されたテキスト・ハンドアウトを読み、理解しておく。模擬授業の指導案作成と教材準備	時間数	2
12週目			
授業学修内容	模擬授業準備②		
授業外学修内容	模擬授業の指導案作成と教材準備	時間数	2
13週目			
授業学修内容	グループ発表①とフィードバック		
授業外学修内容	模擬授業準備模擬授業後のレポート作成⑤	時間数	2
14週目			
授業学修内容	グループ発表②とフィードバック		
授業外学修内容	模擬授業後のレポート作成	時間数	2
15週目			
授業学修内容	総括		
授業外学修内容	模擬授業後のレポート作成	時間数	2
上記の授業外学修時間の合計		30	
その他に必要な自習時間		60	

Number	EDU-3-003-ky	Subject	Teaching Practice for Children's English I		
Name	井熊 ひとみ (Iguma Hitomi)	Year and Semester	First semester for 2020	Credits	2
Course	Students will practically learn how to teach English to young learners who need to learn vocabulary, sentence patterns and pronunciation through each lesson. The students will also learn how				

Outline	to make curriculum and lesson plans with the effective activities. By practicing introductory exercises with classroom English accordingly.
---------	---